

学術院共通専門基盤科目

学術院共通専門基盤科目

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------------------------------|------|-----|--------|------|------|-------|--|---|--|
| OAS0001 | 人間総合科学基礎論 | 2 | 1.0 | 1・2 | 春C | 月2,3 | | 新井 哲明 | 人間総合科学学術院の各学位プログラムの学生が、持ち回りで、各自の研究テーマや学位プログラムの学問領域の特徴をプレゼンし、履修者全員で議論することにより、自身の専門とは異なる分野の研究に関する基礎知識、研究方法、物の見方、考え方を学ぶ。この演習を通して、分野融合的視点を身につけることにより、人間に関する総合的理解を深め、探究心に磨きをかける。各学位Pの後期課程学生が、プレゼン指導やディスカッションのファシリテーターの役割を担うIFとして参画する。 | オンライン(オンデマンド型) オンライン(一部オンデマンド型) |
| OAS0101 | 教育学理論研究 | 1 | 1.0 | 1 | 春C | 月1,2 | | 濱田 博文, 佐藤 博志, 上田 孝典, 藤井 穂高, 平井 悠介, タスタンベコウ クアニシ, 京免 徹雄, 徳永 智子, 田中 正弘, 藤田 晃之, 大谷 奨 | 教育学研究を展開する上で、関連する学問分野の理論的な基礎を学ぶ。「教育」に関わるテーマを研究するのは教育学だけでなく、関連領域として様々な学問分野においてもテーマとなりえる。そのため、様々な学問分野における基礎的な理論や方法について学ぶことで、教育学研究を進めるための視野を広げ、複眼的な視点から教育学を研究する素養を身に付ける。具体的には、教育をテーマにした以下の学問分野における研究から教育学への知見を導く。教育学と思想・哲学/歴史学/外国研究/地方行政学/政治学/社会学/経営学/法律学/文化人類学/福祉学の各学問分野が検討される。 | |
| OAS0102 | 次世代教育開発研究 | 1 | 1.0 | 1 | 秋A | 集中 | 1H201 | 朝倉 雅史, 小松 孝太郎, 國分 麻里, 井田 仁康, 磯田 正美, 清水 美憲, 藤田 晃之, 石崎 和宏, 宮崎 明世, 唐木 清志, 長田 友紀, 田中 マリア, 勝田 光 | 次世代教育開発をテーマに、最新の教育時々の理論的検討やディスカッションを行う。本学が定める汎用コンピテンスである「知の活用能力」「マネジメント能力」「コミュニケーション能力」「チームワーク力」「国際性」、及び、教育学(前期)学位プログラムの専門コンピテンスである「教育課題発見能力」「教育内容探究能力」「教育学的分析能力」「教育課題解決能力」の基礎を培うことを目標とする。具体的には、『Society 5.0 に向けた人材育成』に関わる理論や国内外の実践事例等を中心に広範に調査し、学校教育、キャリア教育、教育工学など多様な視点から分析的・総合的な検討を受講者間の議論を通して行う。 | 対面 |
| OAS0103 | Theory of International Education | 1 | 1.0 | 1 | 秋C | 金3,4 | | 川口 純, 菊地 かおり, Carol Inugai-Dixon, 梅津 静子, 原 和久 | 国際教育に関する諸問題を多角的な視点から理解し、またその論点について十分な知識をもとに論じることができるようになることを目標とする。授業では、国際教育に関する諸問題について、国際教育開発及び国際教育協力、国際理解教育、グローバル化の中での高等教育の姿容などを事例として考察し、国際教育及び教育の国際化をめぐる今日的な動向及びその論点について理解を深める。英語によって授業を行う。 | 英語で授業。 オンライン(同時双方向型) |
| OAS0104 | 心理統計学特講 | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 月3,4 | | 山口 一大 | 本授業では、受講者が量的研究を行う際に、リサーチクエスチョンの設定、研究計画の立案、これに基づくデータの収集や分析、結論の導出といった手続きを適切に行えるようになることを目指し、教科書に沿って授業を行う。 | ・受講にあたり、所属学位プログラム(専攻)は問わないため、誰でも受講可能。・オンライン(オンデマンド型) |
| OAS0201 | 武道学 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 水2 | 5C412 | 酒井 利信 | 武道は日本の歴史の中で育まれてきた固有の運動文化であり、日本文化のアイデンティティーを自覚するには必須の学習課題である。本授業では、特に刀剣思想を題材とし、東アジアを視野に入れた日本精神史としての武道を学ぶ。 | オンライン(オンデマンド型) |
| OAS0202 | 健康増進学特講 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 月2 | 5C302 | 大藏 倫博 | 加齢に伴う生活機能の変化と健康との関連に基づき、健康増進(サクセスフルエイジング)に必要なトレーニング法、生活実践法などについて講義する。一般健康者、高齢者、有疾患者に対する運動処方についても講義する。学習目標は、中年期から高齢期までのヘルスプロモーションのあり方および加齢にともなう体力(生活機能)の低下と健康との関連について理解することである。特に、サクセスフルエイジング、元氣長寿のための運動プログラム、中年期における体重管理の意義、健康におよぼす運動習慣化の効果、保健指導の問題点と健康支援の重要性、統計データから読み解く高齢者問題、生活機能、身体機能と介護予防の関係、認知機能と介護予防の関係、心理社会機能と介護予防の関係について学ぶ。 | 01EH550と同一。 オンライン(同時双方向型) |

| | | | | | | | | | |
|---------|--|---|-----|-----|-------------|----|--|--|---|
| OAS0203 | トレーニング学 | 1 | 2.0 | 1 | 春AB秋AB | 木1 | 前村 公彦, 谷川 聡 | スポーツトレーニングを推進するための適切な目標と課題の設定法、課題解決法や手段の選択・創造法、時間資源と時系列的な関連性を考慮した計画立案法、効果的なトレーニング実践法、トレーニング効果のアセスメント法に関する理論を理解し、高度なトレーニング実践を展開できる知を学習する。また、トレーニング学独自の学領域としてのオリジナリティとその研究方法論について学んでいく。 | AT必修科目 01EH621と同一。 オンライン(オンデマンド型) |
| OAS0204 | Olympic and Paralympic History (オリンピック・パラリンピック史) | 1 | 1.0 | 1 | 秋AB | 火1 | 澤江 幸則, 大林 太郎 | オリンピック競技会、パラリンピック競技会の歴史について、その始まりと発展過程について今日的課題とともに学ぶ。授業計画は次のとおり。 (1)古代オリンピックの起源と展開について、(2)メア競技会の復興と展開について、(3)イギリスと近代ギリシャにおける古代オリンピック復興、(4)近代オリンピックの展開、(5)日本におけるオリンピック競技会の歴史、(6)ストックマンデビル競技会の創設、(7)パラリンピック競技会の創設と発展、(8)日本におけるパラリンピック競技会の歴史、(9)筑波大学とオリンピックの歴史。 | 英語で授業。 対面(オンライン併用型) To due the COVID-19 crisis, this course will be held online. Online synchronous courses may be adopted if the situation changes. |
| OAS0301 | 研究のビジュアルデザイン | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 月2 | 田中 佐代子, 小林 麻己人 | 研究成果を効果的に発表するために必要なビジュアルデザインの基本的な知識や技術、PowerPointやExcelによる演習課題の制作を通して学ぶ。人間の心身及び諸活動に関する研究成果を効果的に発表するために必要なビジュアルデザインの実践力を身につけることを目的とする。 | オンライン(オンデマンド型) |
| OAS0303 | 大学を開くデザインプロデュースA | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 応談 | 菅野 圭祐, 山田 協太, 原 忠信, 藤田 直子 | 多様な学生のチームが地域や大学の協働者とともにアート・デザインの手法を用いた地域貢献・大学貢献を実践的に行う。 | 教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の木曜18:15より6A308で行う。詳しくは掲示を参照のこと。 対面 |
| OAS0304 | 大学を開くデザインプロデュースB | 2 | 1.0 | 1・2 | 春C 夏季休業中 | 応談 | 菅野 圭祐, 山田 協太, 原 忠信, 藤田 直子 | 多様な学生のチームが地域や大学の協働者とともにアート・デザインの手法を用いた地域貢献・大学貢献を実践的に行う。 | 教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の木曜18:15より6A308で行う。詳しくは掲示を参照のこと。 対面 |
| OAS0305 | 大学を開くデザインプロデュースC | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 応談 | 菅野 圭祐, 山田 協太, 原 忠信, 藤田 直子 | 多様な学生のチームが地域や大学の協働者とともにアート・デザインの手法を用いた地域貢献・大学貢献を実践的に行う。 | 教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の木曜18:15より6A308で行う。詳しくは掲示を参照のこと。 対面 |
| OAS0306 | 世界遺産を科学する | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火2 | 人社 B218 池田 真利子, 黒田 乃生, 飯田 義彦, 伊藤 弘, 上北 恭史, 下田 一太, 松井 敏也, 八木 春生, 吉田 正人 | 世界遺産保護における課題と解決方法を自然科学、人文社会科学の視点から講述する。美術史、政策、観光、保存科学、景観保護、自然保護など世界遺産を対象に多様な切り口から知識と総合的な視座を獲得する。同時に国内外の世界遺産における国際協力の事例と手法を学ぶ。 | 対面 希望者はオンライン受講可能 |
| OAS0401 | こころの神経科学 | 1 | 1.0 | 1・2 | 夏季休業中 | 集中 | 高橋 阿貴, 綾部 早穂, 山田 一夫, 岩木 直, 國松 淳, 三益 亜美, 阿部 高志, 松本 正幸, 太田 深秀, 佐々木 哲也 | 「こころ」を理解するための神経科学的研究の手法と成果について学習し、社会への応用の可能性を考える。専門学問領域の修得を深めるために、分野横断的融合型研究の視点を活用する豊かな発想を養う。 分子から精神までを網羅するニューロサイエンスの基礎を学ぶことにより、こころの理解に向けての分野横断的視点や考え方を学ぶことができる。 | オンライン(同時双方向型) |
| OAS0402 | 神経科学先端セミナー1 | 1 | 1.0 | 1・2 | 通年 | 応談 | 高橋 阿貴, 國松 淳, 山田 洋 | 遺伝子、分子、細胞、組織、生理、システム、数理、行動、認知、応用、支援など、ニューロサイエンスの各領域の先端的研究について、担当教員が毎回ゲストとして招く研究者によるセミナー講演を通して学ぶ。最新の研究手法や理論についての知識を深めるとともに、講師とのインフォーマルディスカッションを通して、生命科学、行動科学、情報科学、社会科学を架橋するニューロサイエンスの醍醐味、面白さを学び、ヒトのこころの理解を目指す人間科学の研究者としての視野を広げる。 | 対面 |

| | | | | | | | | | |
|---------|-----------------------------|---|-----|-----|------|------|--|---|--|
| OAS0501 | 医科学セミナーI(プレインサイエンス) | 1 | 1.0 | 1・2 | 通年 | 応談 | 松本 正幸 | 分子神経生物学からシステム脳科学および臨床医学にわたる様々な神経科学の分野で活躍する第一線の研究者が行う最新のトピックスに関する講義に参加し、研究の最前線を知るとともに、神経科学の最新の研究成果について、自分自身の研究分野との関連で議論する。 トピック:脳、神経、病気、精神、パーキンソン病、自閉症、統合失調症、ロボットスーツHAL | オンライン(対面併用型) |
| OAS0507 | 社会医学概論 | 1 | 2.0 | 1 | 春AB | 木1,2 | 市川 政雄, 近藤 正英, 五所 正彦, 斎藤 環, 田宮 菜奈子, 山岸 良匡, 我妻 ゆき子, 笹原 信一郎, 森田 展彰, 伊藤 智子, 大谷 保和, 菅野 幸子, Togoobaatar Ganchimeg, 福重 瑞穂, 堀 愛, 岩上 将夫, 高橋 晶, 高橋 司 | 人びとの健康に寄与する要因が多岐にわたること、人びとの健康を増進するには学際的な取り組みが欠かせないことを理解することを目標とする。社会医学の今日的課題をさまざまな観点から論じることができる。 | 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型) |
| OAS0508 | 医学物理学のすゝめ | 1 | 1.0 | 1 | 春B | 金3,4 | 磯辺 智範, 榮 武二, 熊田 博明, 森 祐太郎 | 医学物理学とは、高精度放射線治療を支える物理学、工学、放射線技術等を複合した学問であり、その内容は多岐にわたる。本講義では、医学物理学を学ぶ上で必須となる基礎的知識の習得を目指し、様々なテーマを取り上げ解説する。 | オンライン(オンデマンド型) |
| OAS0509 | TED MED: Scientific English | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋BC | 応談 | メイヤーズ トーマス デヴィッド | The ability to communicate clearly about your research to a global audience is a vital skill for the modern scientist. In this course, students will study scientific English through the medium of TED talks on medical-related topics. This online, on-demand course will provide students with materials to improve their scientific English understanding, scientific presentation and communication skills, and creative thinking, while learning about exciting topics in science and medicine. | 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型) |
| OAS0510 | “巨人の肩に立つ” - 生命医学の歴史と未来 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春BC | 火3 | 小林 麻己人, 川口 敦史, 森川 一也, 西村 健, 山崎 聡, 水野 聖哉, 松本 正幸, 平野 有沙, 尾崎 遼, 広川 貴次 | 生命医学における様々な研究トピックを、鍵となる発見・発明から目指す未来まで、分野外の人にも分かりやすくオンデマンド形式で概説する。今年度のトピックは、ウイルスとワクチン・パンデミック、抗生物質・薬剤耐性菌・微生物叢、iPS細胞・エピゲノム、幹細胞生物学・細胞治療、遺伝子改変・モデル動物、脳神経・認知、概日時計・睡眠医学、ビッグデータ解析・機械学習、ケミカルバイオロジー・インシリコ創薬、老化と死・健康寿命、である。 | オンライン(オンデマンド型) 生命医学研究のイロハを分かりやすく説くので、医学関連以外の学生の受講も特に推奨する。 |
| OAS0511 | 医学概論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春A | 火3,4 | 檜澤 伸之, 山崎 正志, 榎本 剛史, 丸島 愛樹, 家田 真樹, 森島 祐子, 乃村 俊史, 関根 郁夫, 松本 功, 岡田 浩介, 中島 崇仁, 許 東洙 | 「医学概論」講義は、さまざまな臨床分野で活躍する経験豊かな医学部の教授陣が、その知識と見識的に学ぶことができる。医学の分野でキャリアを積みたいと考えている方にも、単に理解を深めたいと考えている方にも、このレクチャーシリーズは学生にとって最適な機会です。 | OAXA001を履修済みの学生は履修不可 英語で授業。 ・受講にあたり、所属学位プログラム(専攻)は問わないため、誰でも受講可能。オンライン(オンデマンド型) |
| OAS0512 | 研究マネジメント基礎 | 4 | 2.0 | 1 | 春C | 応談 | 橋本 幸一 | 目標:研究開発を中心とした各種プロジェクトの推進に必要な様々な基礎専門知識とスキルの基礎を習得する。自分自身の修士論文研究の研究計画の立案、マイルストーンの設定ができる。また、研究推進のためのマネジメントができる。 | オンライン(対面併用型) |
| OAS0601 | カウンセリング方法論基礎I | 1 | 1.0 | 1 | 春ABC | 集中 | カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)担当教員 | 広義のカウンセリング領域における基本概念整理を行い、文献検索による課題の絞りこみや様々な研究方法の概要について習得する。本科目においては広義のカウンセリング領域について基本概念や方法等を学ぶことにより、人間の心身及び諸活動に関する幅広い知識と総合的視座を身に付けることを目的とする。他領域の学生にとっても、知識の習得、文献検索、研究方法の修得などから専門知識及び専門技能に必要な倫理を学ぶことが可能となる。 | 2023年度は、4/14, 4/28, 5/19, 7/12, 7/21(いずれも18:20-21:00)に開講予定。 ・受講にあたり、所属学位プログラム(専攻)は問わないため、誰でも受講可能。対面 |
| OAS0602 | リハビリテーション方法論基礎I | 1 | 1.0 | 1 | 春A | 水7,8 | リハビリテーション科学学位プログラム(博士前期課程)M1担任, リハビリテーション科学学位プログラム(博士前期課程)担当教員 | 研究法の基礎として、研究デザイン、学術論文の要件、臨床研究の倫理、調査法、観察法、面接法、文献研究法、検査法等について概説する。 | オンライン(オンデマンド型) 受講は人間総合科学学術院の在生に限る。 |

| | | | | | | | | | | |
|---------|--------------------|---|-----|-----|-----|------|--|----------------------------|---|--|
| 0AS0603 | スポーツ・ヘルスプロモーション方法論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春C | 水7,8 | | 山口 香, 久野 譜也, 高橋 義雄, 辻 大士 | スポーツ・ヘルスプロモーションの修士論文・特定課題研究報告書の作成のために必要な基礎的な方法論について概説する。各自の研究計画の実現に向けて、研究デザインと科学的方法の客観性を担保する方法基礎論を理解し、文献や資料のオンライン検索の方法を学ぶ。また、社会調査法の一般的な手順を概説する。さらに、調査や実験データの分析法・検定法などの統計手法について、分析や検定結果の解釈法について文献を用いて理解したり、実際に統計解析ソフトを用いながら理解を深める。 | 01EK002と同一 対面 |
| 0AS0702 | 研究者のための学術情報流通論 | 1 | 1.0 | 1 | | | | | 自らの専門分野の学術情報流通と評価を見つめなおし、他分野の研究評価の在り方を知ることで、学術全般についての意識を高めるとともに、研究と学術情報流通のあり方についてマクロに考える。 | 2023年度開講せず。 |
| 0AS0703 | 音響メディア情報 | 1 | 1.0 | 1 | 春C | 火1,2 | | 寺澤 洋子, 善甫 啓一, 内山 俊朗, 松原 正樹 | 社会における音の課題(音声コミュニケーション、音環境、聴取と認知など)について学び、音楽やメディアアートといった応用的な事例の検討を通じて、実社会におけるコミュニケーションのユニバーサルデザインを考える。 | オンライン(オンデマンド型) |
| 0AS0704 | 情報アクセス | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 金5,6 | | 関 洋平, 森嶋 厚行 | 大量の情報へのアクセスは、ビッグデータ時代の鍵となる技術であり、その重要性は益々増大するばかりである。本講義では、情報アクセスの中心となる技術である情報検索、情報管理・統合技術、自然言語処理について、最先端の技術動向を交えながら説明する。これらの領域における最先端の話題として、WWWを舞台としたコレクティブインテリジェンスや共創知、クラウドソーシング、ソーシャルメディアにおける情報統合についても解説し、情報アクセス技術のこれまでとこれからの研究や社会応用の展望について理解を深める。 | 偶数年度は英語で授業、奇数年度は日本語で授業;メディアサイエンス専門科目;教職科目;学術院共通専門基礎科目 OATW11Aと重複履修不可。 01MBB02, 01MBC01と同一。 オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型) |